

3on3 競技規定(沖縄県大会)

沖縄県ミニバスケットボール連盟

1 ゲームの進行について

- ゲーム開始時の攻撃権の選択は、チームキャプテン同士のジャンケンにより決定します。
- 攻守の交代(原則としてスタートエリアより攻撃します)
 - ① 攻撃側のファウル、攻撃側のアウトオブバウンズ、又はバイオレーション
 - ② 攻撃側の得点
 - ③ 守備側のリバウンドボールの獲得・守備側のインターセプト
※保持が替わった場合は、審判が合図を行います。
- ゲームの再開
 - ① 守備側のリバウンドボールの獲得・インターセプトなどは、スタートエリアから攻撃します。
 - ② 攻撃側の得点あるいは、ファウルなどによる攻守の交代は、スタートエリアから攻撃します。
 - ③ 守備側のアウトオブバウンズまたはバイオレーションは、その近くのサイドライン及びエンドラインからのスローインになります。

2 競技時間について

- 1試合 6分間の流しで行います。(試合間は2分です。)

3 得点について

- フィールドゴールは1点、2ポイントラインの外からは2点が与えられます。
- 小学低学年(3学年以下 ※リストバンドの着用があります)と女子は、フィールドゴールは2点、2ポイントラインの外からは4点が与えられます。

4 ファウルと罰則について

- ファウルに対するジャッジは、審判に一任します。
- シュート動作中のファウル
 - ① シュートが入った場合

バスケットカウントとして、ファウルを受けたチームに1点が加算されます。

プレーヤー	バスケットカウントの点数	加算する点数	合計点数
男子	1 (フィールドゴール)	1	2
	2 (2ポイントラインの外)	1	3
女子及び 3年生以下	2 (フィールドゴール)	1	3
	4 (2ポイントラインの外)	1	5

② シュートが入らなかった場合

ファウルを受けたチームに1点が与えられ、スタートエリアより再スタートします。

●シュート動作以外のファウル(審判ボールにはなりません)

① スタートエリアより再スタートします。

5 メンバーチェンジについて

●メンバーチェンジは、スタートポイントより攻撃する時のみに交代できます。

(交代選手は、スタートエリア付近で待機しておくこと)

6 ヘルドボールについて

●ヘルドボールの場合は、無条件に攻守が入れ替わり、プレー再開は、スタートエリアから行います。

7 同点の場合

●同点の場合は、サドンデスで勝敗を決めます。

※両チームから交代で一人ずつフリースローを行うこと。

8 その他のルールについて

●スポーツマンらしからぬ行為があった場合は、審判と大会競技本部との協議のうえ、そのチームに対して失格を宣告する場合があります。

●プレーについては選手の自主性を尊重します。

※指導者や保護者等によるサイドコーチ(指示)は行わないようにして下さい。

●アウトオブバウンズの時等、ゲームの進行をスムーズに行うため、各コートに予備のボールを用意します。

コート図 (見本)

